

TIMEX® 社製の腕時計をお買い上げいただきありがとうございます

Timex® 腕時計をご使用の際は、取り扱い説明書をよくお読みください。お買い上げのモデルによっては、この取扱説明書に記載されているすべての機能が備わっていない場合があります。

各部名称



操作方法

①ゼンマイの巻き上げ

腕時計をスタートさせるには、リューズの下からプラスチックのガードを外した後、リューズを押し込んだ状態にします。

リューズを時計回りにゆっくり回しゼンマイを巻き上げ、巻き止まり(強い抵抗を感じるまで)全巻きにします。

※巻き止まりが来た後はそれ以上巻き続けられないようご注意ください。ゼンマイが切れてしまい故障の原因となります。

②時刻合わせ

リューズを引き出した状態で回し、針を現在の時刻に合わせリューズを押し込みます。チッチッという音と共に秒針が動き出します。

※針を時計回りに進めて時刻を合わせた場合、そのままリューズを押し込むと、歯車の噛み合わせにより針の位置がズれることがあります。その場合は、針を設定したい時刻よりも10分ほど進めた位置から戻して合わせるとズレにくくなります。

手巻き時計は、着用の際にはその都度ゼンマイを巻き上げて頂く必要があります。時計が止まってしまった場合は、手順①、②に従って操作をしてください。

機能

時間の表示、3気圧防水

防水性・耐水性

ケースもしくは裏ぶたに防水表示のあるモデルに限ります。防水表示をご確認の上、使用可能範囲にそってご使用ください。表示のないモデルは非防水性です。メートル表示が無く「Water Resistance」のみの表記の場合は、「30M・3気圧」に相当します。

◎30M・3気圧→日常生活防水
水中でのご使用は不可能です。
雨・手洗いの際の水しぶきに耐えうる程度の防水性です。

防水機能についてのご注意

●防水機能は、ケース、ガラス、リューズ、ボタン、パッキンなどが正常な状態でのみ維持されます。従って、経時変化によってこれらの部分が悪化した場合は、耐水性も退化しますのでご注意ください。

●水中や水分が付着したままの状態ではケース内に浸水する恐れがありますので、リューズ、プッシュボタンなどを作動させないでください。

●ダイバー向けの防水時計ではありませんので、ダイビングにはご使用にならないでください。

●防水であっても入浴中のご使用はお避け下さい。

●シャワーや蛇口からの水圧は、高水圧の恐れがありますのでお避け下さい。

●防水機能を超えたご使用による故障の場合は、特別な場合を除き有償修理対応となります。